

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	030303040	予算コード	01023900	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A		
事務事業名	児童・母子対策事業	正規職員数	0.03	国庫支出金	0	有効性	B	児童問題が増加・多様化する中、フリーダイヤル相談件数も平成25年度60件、平成25年度77件、平成27年度102件へと増加しており、相談窓口の充実が必要とされる。			
担当課	子育て支援課	嘱託職員数	0.1	府支出金	98	効率性					
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 児童福祉法	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	B				
		歳出(千円)		その他	0						
		人件費総額	660	一般財源	850	受益者負担	該当なし				
				減価償却費	0						
		事業費	288								
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	948	緊急性	A	事務事業実施内容					
実施手法	市直営	市民1人当りコスト(円)	9	公的関与	A	18歳未満の児童に関する悩みや相談をフリーダイヤルで受付し、児童の健全育成及び子育て支援を推進した。					
対象	不特定の市民	対象数									
事業の内容	乳児院（和泉乳児院）への負担金の支払、泉佐野市母子寡婦福祉会への活動補助、子どもフリーダイヤルの開設等を行っている。	活動指標	H27実績	実施主体・委託化	A						
		子どもフリーダイヤル開設日数	246.0	他の事務事業との関連	A						
		児童福祉週間	7.0								
		子どもフリーダイヤル受付数	102.0	透明性	B						
		成果指標	H27実績	財政健全化計画	該当なし						
		子どもフリーダイヤル受付数	102.0	財政健全化の取組	該当なし						
		コスト指標	H27実績	改革改善プラン達成度	該当なし						
		事業の目的	18歳未満の児童に関する悩みや相談をフリーダイヤルで受付し、児童の健全育成及び子育て支援を推進する。								